

小型水槽付**DC**インバータチラー
RKE2200C-V

高機能・省スペースを実現した
ハイスペックチラー

冷媒
R32
採用

TESC
THREE ECO SPEED CONTROL
搭載

背面壁付け設置
省スペース
設置



DC INVERTER CHILLER RKE-C Series

高機能・省スペースを実現したハイスペックチラー

三つの最適 TESC(テスク/ECOスピードコントロール)搭載

負荷率の変化に伴い消費電力割合も変化します。
RKE2200C-VはTESC (テスク) 搭載により、従来機より更に消費電力を低減できます。

冷凍機スピードコントロール

DC インバータドライバが最適運転の自動判断

ファンスピードコントロール

インバータによる最適運転の自動判断



ポンプスピードコントロール

必要流量の最小回転数。無駄な送水を抑える。



背面壁付け設置・省スペース設置を可能に

従来機と比較して製品設置面積を36%削減しました。
また、側面で吸排気、配管、配線接続できるため、背面壁付け設置を可能にしました。



メンテナンス性に優れた新機能

1 自己診断機能 冷媒漏れ、コンデンサ目詰まり検出機能を追加しました

2 IoT対応 通信用LAN基板(アクセサリ)を使用し、稼働データのロギングが可能です

詳細はオリオンIoTシステム<https://www.orionkikai.co.jp/download/iot/>をご確認ください。無料の見える化ソフトを随時更新中です。

冷媒R32採用により環境負荷を大幅に低減

カーボンニュートラルの実現に貢献

R410Aを充填している当社従来機と単体比較し、CO₂排出量(換算値)を約70%削減できます。

■CO₂排出量(換算値)

換算値(t)=GWP×冷媒充填量(kg)÷1,000で試算



※林野庁試算：杉の木1本当たりの年間CO₂吸収量約14kgを基に試算。

アクセサリ（別売品）

RKE-C
Sreise

設置状況に合わせて選べる アクセサリを準備しました

■ アクセサリ（別売品） 様々なシーンに合わせてお選びいただけます。詳細は別途お問い合わせください。

型 式	品 名	仕 様
RK-JB002	アマック継手 ※4	出入口用 1" 真鍮
RK-VB005	バルブ E	出入口用 1" 真鍮
RK-VB006	バルブ F	出入口用 1" SUS
RK-WS001	自動給水キット	ボールタップ ※2
RK-LV002	リリーフ弁キット ※4	初期設定 0.3MPa(調整 0.2~0.5MPa)
RK-FR003	流量計 C ※1	接続流羽根車式 (3~60L/min)
RK-HF002	水フィルタハウジング	エレメント別売
RK-FE005	フィルタエレメント (5 μ)	—
RK-FE006	フィルタエレメント (10 μ)	—
RK-FE007	フィルタエレメント (25 μ)	—
RK-FE008	フィルタエレメント (100 μ)	—
RK-CA004	電源ケーブル	ケーブル長さ 3m
RK-TH001	差温制御用サーミスタ ※1	ケーブル長さ 5m
RK-HI004	水温立上用ヒータキット ※1,3	単相 200V 2kW
RK-DI006	電気伝導率制御キット C ※1	ブラケット、純水器、電磁弁、EC センサ (10~500 μ S)
RK-DI007	電気電素率制御キット D ※1	ブラケット、純水器、電磁弁、EC センサ (1~20 μ S)
RK-DI008	純水器キット	純水器、バルブ
RK-DI009	電気伝導率計 C ※1	EC センサ (10~500 μ S)
RK-DI010	電気伝導率計 D ※1	EC センサ (1~20 μ S)
RK-RF002	耐震ブラケット	塗装品 (G2 用、G1 は標準装備)
RK-DP003	ドレンパンキット ※1	SUS、フロートスイッチ
RK-DP004	ドレンパン	SUS
RK-TR002	トランスキット	三相 380,400,440V
RK-YS003	Y型ストレーナキット C ※4	40 メッシュ 1" 真鍮
RK-YS004	Y型ストレーナキット D	40 メッシュ 1" SUS
RK-EY001	アイボルトキット	M8 \times 4 ゴムワッシャ付き
RK-EB002	拡張通信基板	外部通信機能 RS422, RS485, アクセサリ接続機能
RK-LN001	通信用 LAN 基板	外部通信機能 LAN

※1：拡張通信基板「RK-EB002」の取り付けが必要です

※2：水道を直接接続する事はできません。給水用タンクやシスターン等で逆流防止措置をして給水してください。

※3：水温立上げ用ヒータキットには、専用の単相 200V 電源が必要です。

※4：RoHS 未対応（対応品については、販売店にお問合せください。）

2021年5月
新発売

小型水槽付チラー ミドルグレードモデル
RKS-JM Series に機種追加

RKS602J-MV

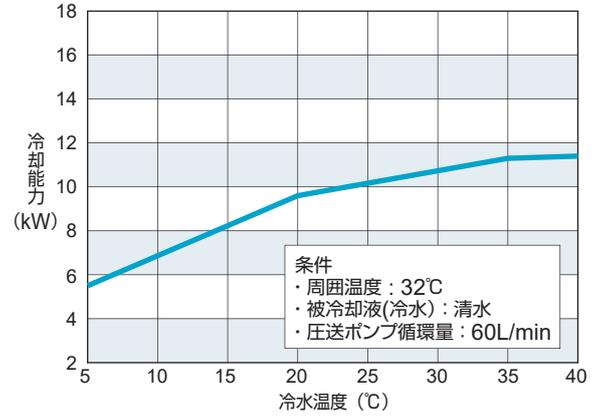
(冷却能力1.8/2.0kW)



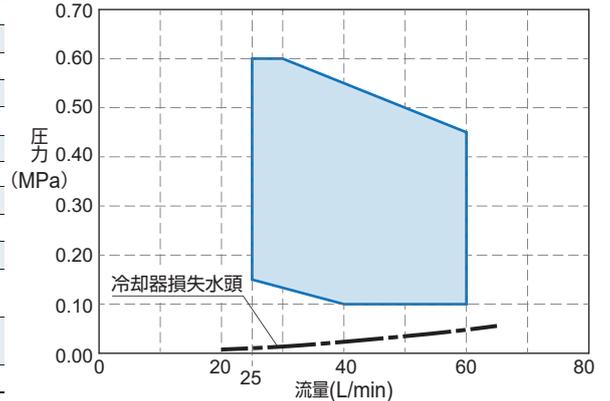
仕様表

型式		空冷式	
		RKE2200C-V-G1 RKE2200C-V-G2 (キャスト付)	
性能	冷却能力*1	kW	9.6
	加熱能力*7	kW	2.5
	使用周囲温度範囲	℃	-5 ~ 45
	使用温度範囲 (液温)	℃	5 ~ 40
	制御精度*4	℃	±0.1 (省エネモード設定時: ±2.0℃)
	冷水使用圧力	MPa	0.1~0.6
	使用流量範囲	L/min	25~60
	電源*2	V(Hz)	三相 200 ± 10% (50 / 60)、220 ± 10% (60)
電気特性	消費電力*1	kW	4.4
	電流*1	A	13.5
	電源容量*3	kVA	5.2
	しゃ断器容量*8	A	30
運転制御方式		圧縮機回転数制御	
冷凍用圧縮機	構造	全密閉型ロータリー式 (インバータ駆動)	
	出力	kW	1.85
凝縮器	フィンアンドチューブ型強制空冷式		
冷却器	構造	プレート式熱交換器	
	材質	SUS316 (プレージング: Cu)	
圧送ポンプ	構造	多段渦巻機型	
	出力	kW	1.28 (インバータ駆動)
ファンモータ出力	W	90×2ヶ (インバータ駆動)	
水槽容量*5	L	約 18	
冷媒	R32		
冷媒封入量	kg	1.30	
外形寸法 (高さ×奥行×幅)	mm	G1: 993(1033) × 870(875) × 375 G2: 1080(1120) × 870(875) × 375	
製品質量 (乾燥質量)	kg	G1: 115 G2: 120	
運転音 (50/60Hz)*6	dB	64	

冷却能力線図



冷水量図



*1 冷水温度 20℃, 周囲温度 32℃, 冷水流量 60L/min での運転時。冷却能力は、表示能力の -5% 以上です。 *2 電源電圧の相間アンバランスは、±3% 以内としてください。
*3 仕様範囲内における最大運転電流時。 *4 現在の負荷 ±10% 以内の状態が継続し、かつ周囲温度・電源等が安定する場合。但し、下記の場合を除きます。
① 圧縮機が起動してから約 4 分以内。(液温の制御は、圧縮機が起動してから約 4 分後に開始となります) ② 冷却負荷が少なく圧縮機が ON/OFF する場合や加熱側電子膨張弁が全閉から開、または、開から全閉になる切替りのとき。 ③ 現在の負荷 ±10% を超えたとき。この時、±2.0℃ 以内となります。 ④ 設定水温を変更したとき。
*5 液面計 F 位置 *6 運転音は正面 1m、高さ 1m の値です。 *7 立上げ動作時のみ。周囲温度により変化します。 *8 標準で過負荷保護ブレーカ (NFB) を内蔵しています。

フロン排出抑制法について

- 改正フロン排出抑制法が 2020 年 4 月 1 日施行されました。
冷媒にフロンガスを使用している当社製品は、フロン排出抑制法の「第一種特定製品」に指定されています。
- 管理者(ユーザー様)は製品のご使用時に以下の取り組みが義務付けられています。
 1. 点検: 機器の点検
冷凍用圧縮機出力が 7.5kW 未満は簡易点検が必要、7.5kW 以上は十分な知識を有する者が定期点検を実施
 2. 記録: 点検などの記録を保存
機器点検の記録は、設置時から廃棄後も 3 年間保存
 3. 報告: フロン類算定と 1,000t-CO₂/年 以上漏えいの場合は 国への報告

- 製品の廃棄時フロン類回収向上のために
 - ・フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - ・製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 - ・冷媒が未回収の機器を引き渡してはいけません。
 - ・機器廃棄時の書類を廃棄後 3 年間保存 (フロン回収依頼書、引取証明書)
- 違反した場合、1 年以下の懲役又は 50 万円以下の罰金に処せられます。
ご不明な点は、当社までお問い合わせください。
- 製品使用冷媒と GWP 値

冷媒名	地球温暖化係数 (GWP) (100 年値)
R32	675

ご用命は下記へ



オリオン機械株式会社

<https://www.orionkikai.co.jp>

当社製品に関するお問合せ・資料請求は

お客様相談センター



0120-958-076

受付時間 平日 9 時 ~ 17 時

✉ sijo@orionkikai.co.jp

FAX 026-246-6753

本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
更 埴 工場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291
千 歳 工場 〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

北海道オリオン株式会社(札幌) 011-865-3666 中部オリオン株式会社(名古屋) 0587-21-1717
中央オリオン株式会社(仙台) 022-284-0691 中部オリオン株式会社(三河) 0566-62-4377
中央オリオン株式会社(盛岡) 019-641-4554 中部オリオン株式会社(三重) 059-367-7324
中央オリオン株式会社(郡山) 022-284-0691 中部オリオン株式会社(浜松) 053-464-4737
東日本オリオン株式会社(東京) 03-6811-7711 中部オリオン株式会社(沼津) 055-929-0155
東日本オリオン株式会社(横浜) 045-934-7011 中部オリオン株式会社(金沢) 076-263-1881
東日本オリオン株式会社(八王子) 042-631-5561 関西オリオン株式会社(大阪) 06-6305-1414
東日本オリオン株式会社(千葉) 043-221-7788 関西オリオン株式会社(京都) 075-646-3939
東日本オリオン株式会社(太田) 0276-46-7678 関西オリオン株式会社(神戸) 078-945-5508
東日本オリオン株式会社(さいたま) 048-783-3975 関西オリオン株式会社(岡山) 086-246-3501
東日本オリオン株式会社(宇都宮) 028-688-0020 関西オリオン株式会社(山陰) 082-477-8480
東日本オリオン株式会社(茨城) 0299-49-1008 関西オリオン株式会社(広島) 082-264-4535
東日本オリオン株式会社(新潟) 025-260-8005 関西オリオン株式会社(高松) 087-835-1367
東日本オリオン株式会社(長野) 026-248-2428 西日本オリオン株式会社(福岡) 092-477-8480
東日本オリオン株式会社(上田) 0268-22-6780 西日本オリオン株式会社(熊本) 0968-38-7311
東日本オリオン株式会社(諏訪) 0266-58-7535 西日本オリオン株式会社(鹿児島) 099-263-5275

このカタログ内容は2021年 9月現在のものです。

- 製品写真は印刷物ですので、実際の色とは若干異なります。
- このカタログ内容の機構および仕様等は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。